

平成28年度 地方創生拠点整備交付金（令和2年度実施）に係る事業実施結果報告

（交付対象事業の重要業績評価指標（KPI）の実績値等）

本交付金の目的	総合戦略に位置付けられ、地域再生計画に記載された自主的・主体的で先導的な事業及びそれと一体となって整備される未来への投資につながる施設の新築、増築及び改築等の実施に要する費用に充てるため、国が地方公共団体に対して交付金を交付することにより、地方公共団体による、地方の事情を尊重しながら、地方創生に資する施設整備等の取組を進めることを目的とする。		
交付対象事業の名称	村山温泉「かたくりの湯」施設整備事業	総合戦略該当ページ	49、50
		第二期総合戦略 該当ページ	74、75
基本目標	まちの魅力を向上させ、新たな人の流れをつくる		
事業概要	村山温泉「かたくりの湯」をより魅力的な施設とし、温泉施設を活用したソフト事業との相乗効果により、域外からの来訪者の回遊性を高めて交流人口の増加、域内の消費の増加を図る。		
実施内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から積極的な広報及び多目的ルームを活用した自主事業も中止となった。		
事業費	246,606 千円		
	指標	令和2年度末実績値	令和2年度目標値 (令和元年度目標値)
本事業におけるKPI	民間消費額（地域内ベース）※事業開始前 1,464 億円	RESAS による数値 数値不明	1,850 億円 (R 元：1,800 億円)
	温泉施設収支額 ※事業開始前△1,470 万円	△23,941,077 円	360 万円 (R 元：240 万円)
	市外からの休日の滞在人口※事業開始前 82,000 人	RESAS による数値 データ入替により数値 変更	86,000 人 (R 元：85,050 人)
課題	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から時短営業や休館を余儀なくされ、来館者の激減となった。当該感染症が収束し通常営業に戻った際に来場者がどの程度戻ってくるかが課題となる。</p> <p>また、平成29年度に大規模改修工事を実施しているが、当該改修箇所以外の老朽化が進行しているため、将来的に修繕に係る費用の発生が見込まれる。</p>		
令和3年度事業予定	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から時短営業や休館を余儀なくされ、来館者の激減となった。当該感染症が収束し通常営業に戻った際は3密を避ける等の対策を講じながら営業を行う。</p> <p>その際は季節を感じることができるイベント風呂の実施、プールで行う水中ウォーキングなどの自主事業を実施することで来館者の増加を目指す。</p> <p>また、施設の管理については、計画的に修繕を行えるよう中長期的な修繕計画を検討していく。</p>		
外部有識者からの評価	地方創生への効果の有無	有	無

意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の利用が少ないように拝察する。市民も一緒になって盛り上げていくため、機運醸成が必要と考える。 ・過去の実績を見ていると8月及び1月の入場者数が多いので、その時期に合わせたイベントを実施すると良いと考える。 ・自治会員カードを利用できるが、ドリンク1杯でなく利用料金の割引などがあると良い。 ・安心安全をPRしないと人が離れていってしまうため、事業継続をするための新型コロナウイルス感染防止対策について、もっと広報していくべきだと考える。 ・ワーケーション（リゾート地や地方など普段の職場とは異なる場所で働きながら、休暇取得等を行う仕組み）等発想の転換が必要と考える。 ・体操教室やバスツアー等を実施し、最後に温泉に入る事業を提案されたらどうか。 ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴うステイホームの影響で高齢者のフレイル予防について指摘が増えてきたため、福祉部門と連携した事業ができると今までとは異なる温泉の活用ができると考える。 ・プール利用の際は、水着や水中帽の着用が必要であると聞いており、初めて来た方等は用意していないため、入れないことが想定される。そのため、例えば水着のみの着用とし、利用しやすくするとか貸切りで貸出しをするなど新しい取組があると良い。 ・行政と市民が一体となって応援していくような取組が必要であると考える。 ・現状、赤字となっているため、例えば、キャンプ場とするなど地域を盛り上げ、黒字とできるような取組を交付金に申請いただきたい。 ・市単独で運営は難しいと思うので、民間のアイデアやリソースを活用できるような制度設計を検討いただきたい。 ・SNSなどお金をかけない方法の活用や他部署との連携の必要性を感じた。 ・燃料に間伐材の利用なども検討いただきたい。 ・課題もあるが、全国的に新型コロナウイルス感染症の影響を受け、観光目的の事業は利用人数等が大幅に減少していると思う。そんな状況でも実施できる水中ウォーキング等で利用者の健康増進などプラスの面もあると考える。
----	--

● K P I の補足指標

指標	H28 年度 実績	H29 年度 実績	H30 年度 実績	R 元年度 実績	R2 年度 実績	R2 年度目標
温泉施設来場者数 (市外から)	190,608 人 (115,419 人)	6,208 人 (3,873 人)	158,958 人 (102,220 人)	155,744 (107,375 人)	68,139 人 (45,303 人)	200,000 人 (120,000 人)
市外からの休日の 滞在人口 <small>※現 RESAS データより</small>	17,321 人	17,188 人	16,951 人	16,445 人	11,553 人	18,604 人